

「新しい伝統を築く6年生」

～6月29日（月）放送での校長先生のお話～

緑野小学校のみなさんおはようございます。いよいよ、通常登校が始まりました。今まで会えなかったお友達にも会えるようになりました。嬉しいですね。わくわくしますね。校長先生も同じ気持ちです。全校のみなさんがそろいましたが、これからも分散登校で身に付けた力を、学校生活の場面で発揮していきましょう。

さて、今日は、みなさんに聞いてもらいたいものがあります。この音はなんでしょう。

～ 「きらきら星」 ～

これは、「ミュージックベル」という楽器の音です。きれいな音ですね。演奏した曲目はみなさんがよく知っている「きらきら星」です。この楽器は、27本のベルからできていて2オクターブの音を出すことができます。ですから、一人で演奏することが難しい楽器です。2年生以上の人たちは、緑野小の6年生が毎年ブラスバンドの演奏を見たことがあると思います。恰好よくて、演奏も素晴らしいですよ。毎年市民パレードに参加したり、エコルマホールで発表会をしたりしていました。もし延期になっていなければオリンピック東京2020大会の聖火リレー到着式でも演奏をすることになっていました。校長先生もビデオで見させてもらったのですが、早く本物を見たいと楽しみにしていました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、今はブラスバンドの活動ができなくなっています。6年生のみなさんも、早く練習をしたいのに、することができずがっかりしていると思います。

そこで、6年生のみなさんに、この新しい「ミュージックベル」を演奏してもらおうと考えました。ブラスバンドのように大きな音ではありませんが、クラスや学年の心を一つに合わせれば、素晴らしい演奏ができます。美しい音色で、聞く人々に感動を与えることもできます。ブラスバンドが再開されるまで、いえ再開しても、緑野小の新しい伝統を築く最初の学年として、6年生のみなさんに金色に輝く「ミュージックベル」を託します。頑張って練習をして、1年生から5年生までの後輩たちにブラスバンドの時のように心を一つに合わせた素敵な姿を見せてあげてください。1年生から5年生のみなさんも、楽しみにしてください。そして、もう一つ6年生にお願いがあります。来週から、6年生のみなさんに、順番で月曜日の放送朝会で朝のあいさつを担当してもらいたいと思います。最高学年として、緑野小のみなさんが気持ちよく一週間のスタートをきれるようなあいさつをしてあげてください。どうぞよろしくお願いします。